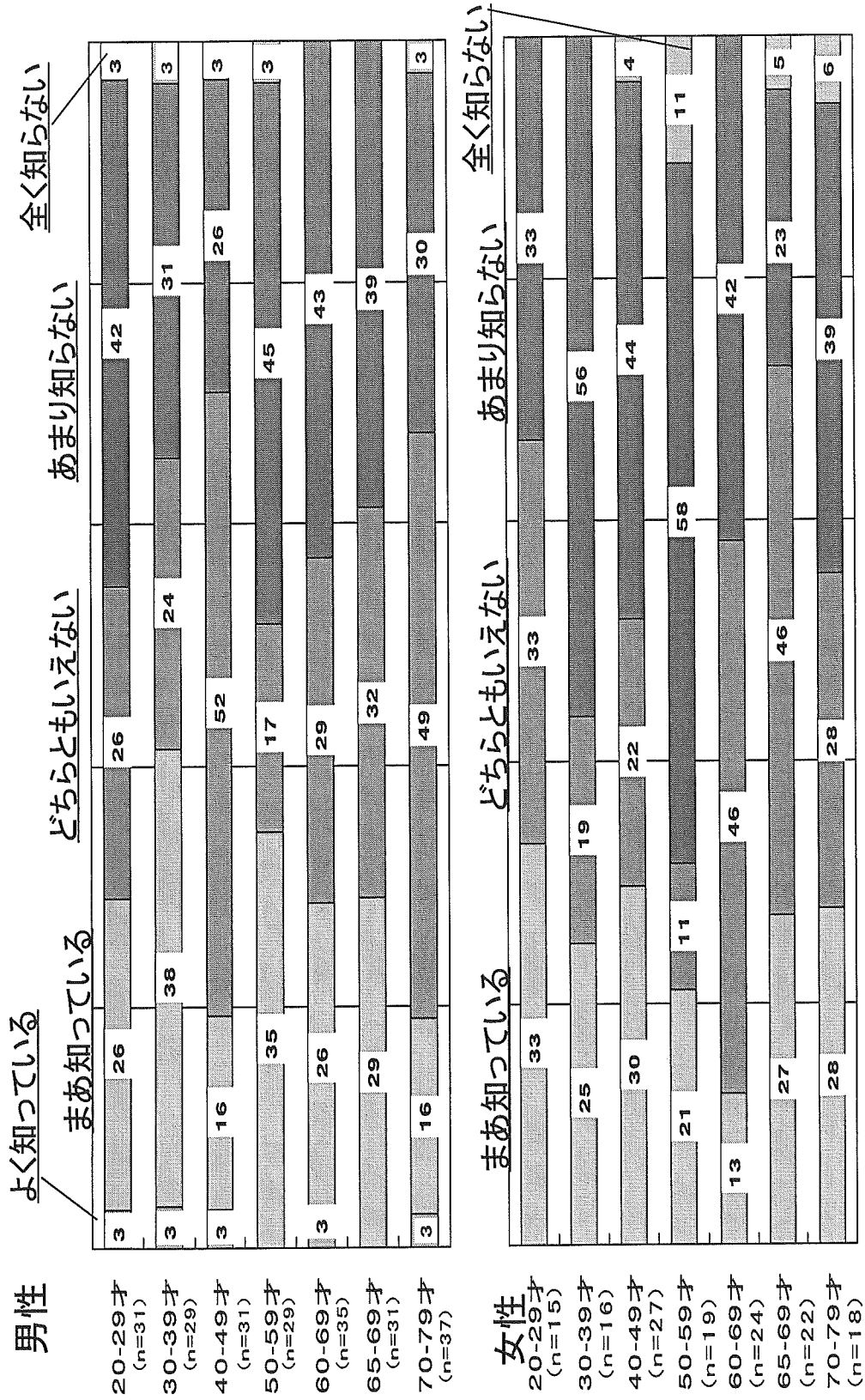


# Q4 あなたは、「ゲノム情報(遺伝子情報)にもとづいた医療」についてどの程度知っていますか。

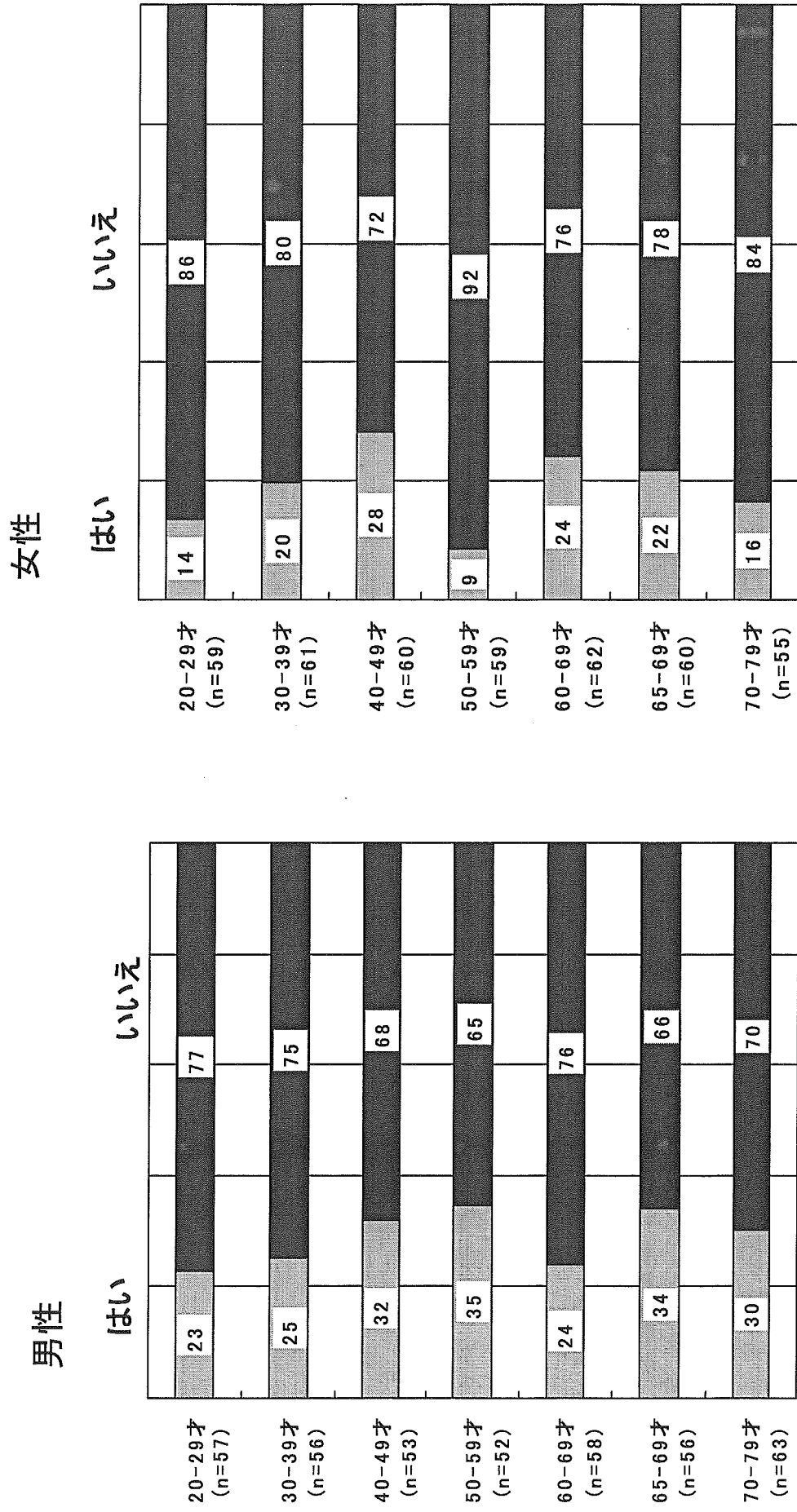
(「ゲノム」及び「ゲノム情報(遺伝子情報)にもとづいた医療」の認知者ベース)





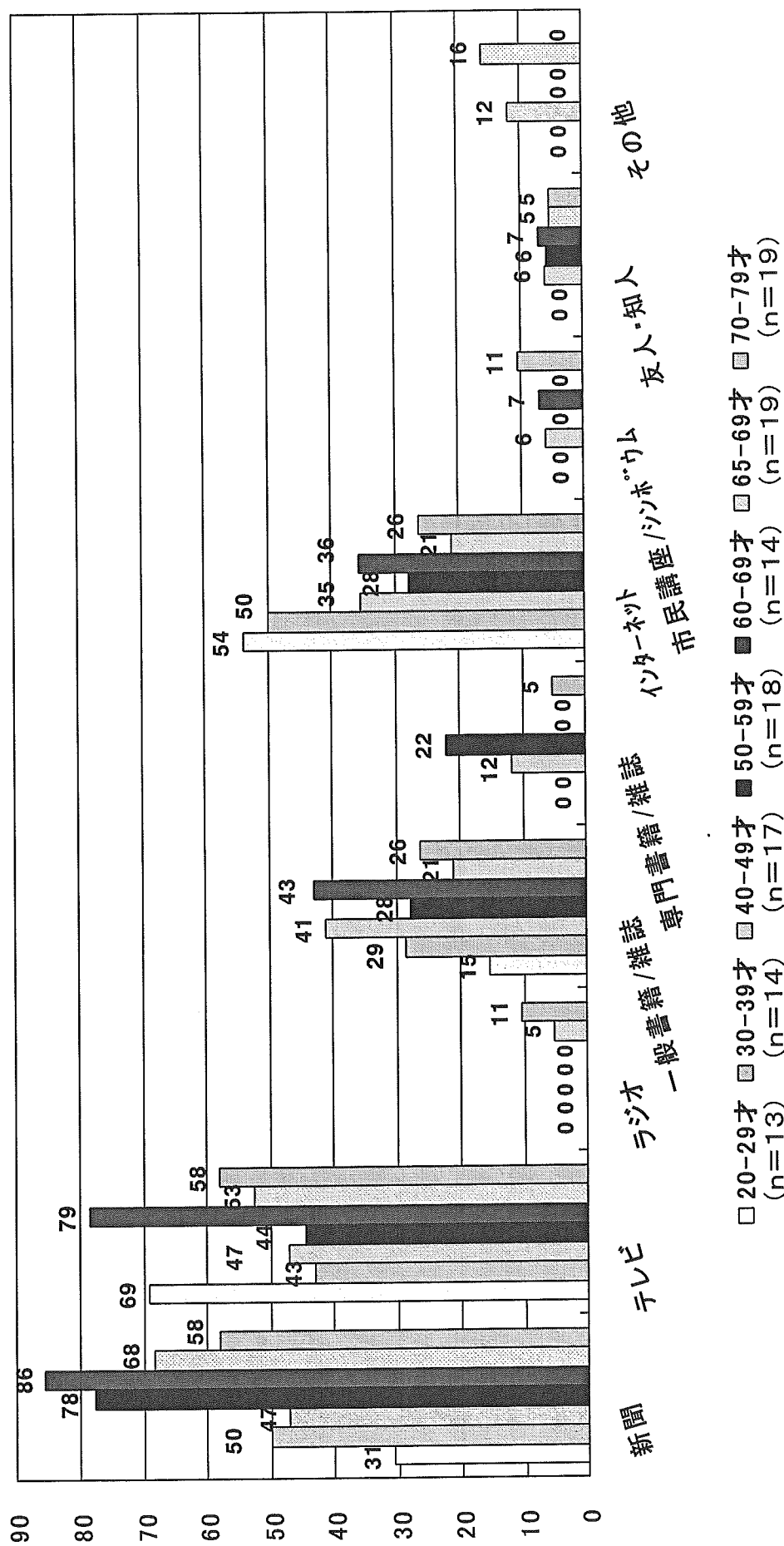


Q6 あなたは、「テラーメイド医療」や「オーダーメイド医療」という言葉を聞いたことがありますか。



Q7 あなたは、「テラーメイド医療」や「オーダーメイド医療」について  
どこで知りましたか。(複数回答)  
(認知者ベース)

男性

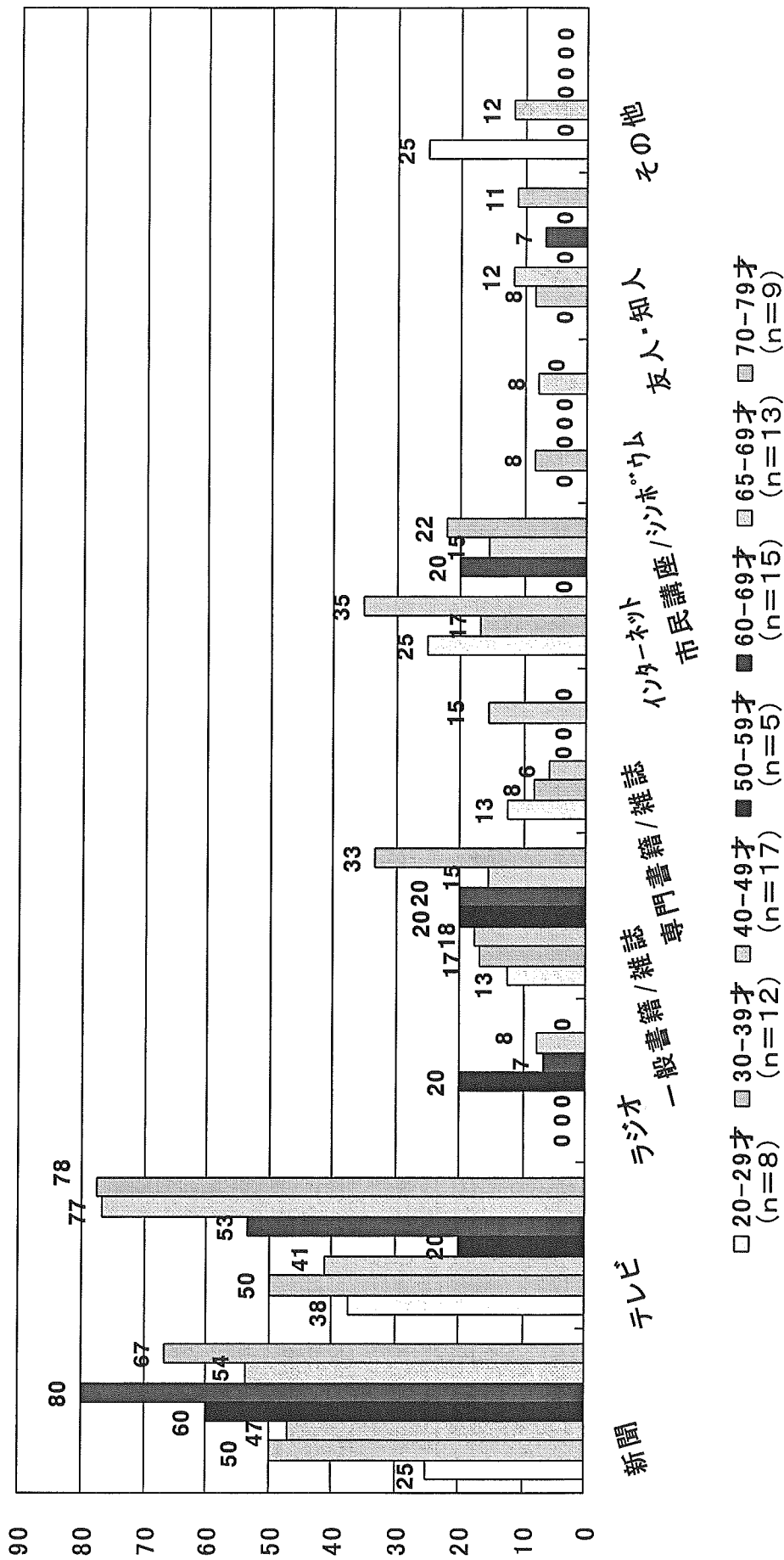


□ 20-29才 (n=13)    □ 30-39才 (n=14)    □ 40-49才 (n=17)    ■ 50-59才 (n=18)    ■ 60-69才 (n=14)    □ 70-79才 (n=19)

# Q7 あなたは、「テラーメイド医療」や「オーダーメイド医療」についてどこで知りましたか。(複数回答)

(認知者ベース)

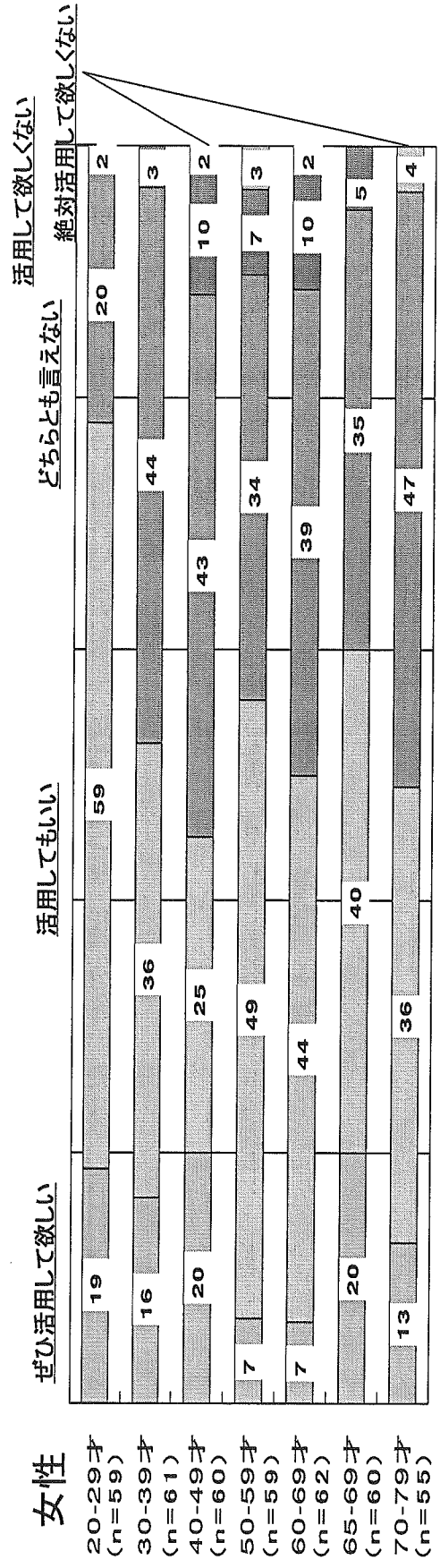
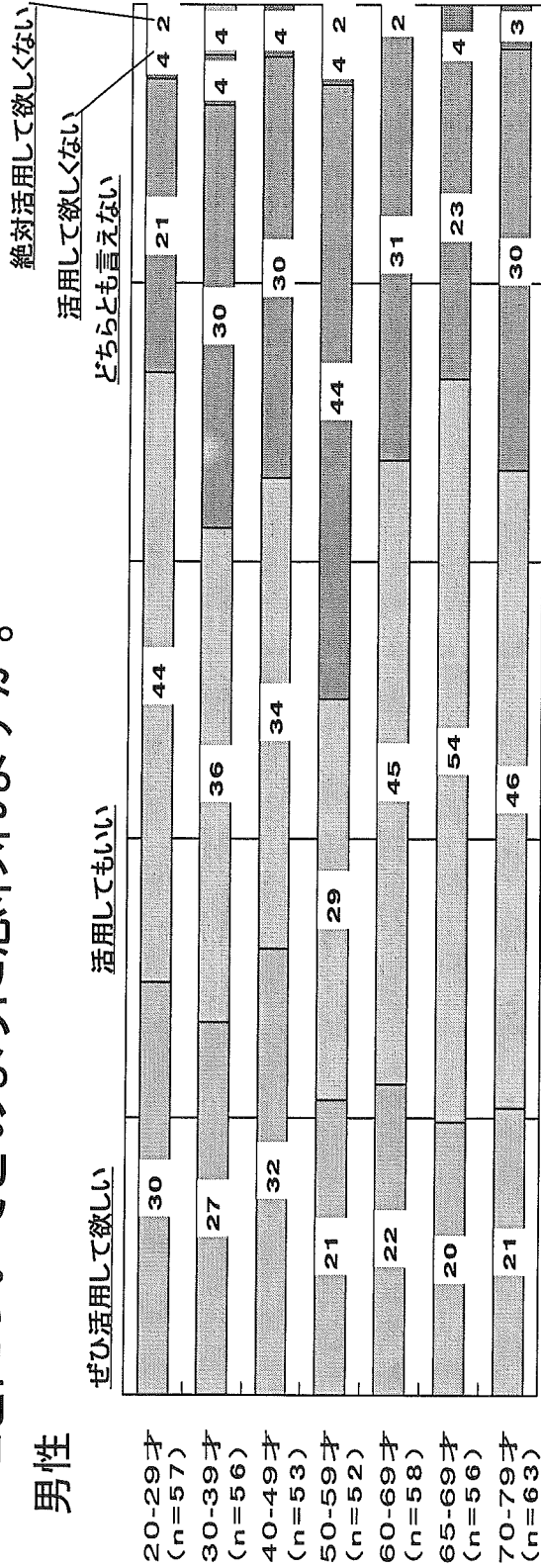
女性



## メッセージA

「ゲノム」とは、生き物が持つ個々の遺伝子をひとまとめにして呼ぶときに使われることばです。人間の場合、両親から膨大な遺伝子情報を受け継ぐことにより、顔かたち、体つきのほか、性格、クスリの効き方の違いや病気のかかりやすさなどが個々の人間の違いとして現われてきます。このような各個人の遺伝子情報の全体を「ゲノム情報」と言います。

Q8 上記メッセージAをご理解いただいたうえで、あなたは自分の「ゲノム情報」が医療分野の研究開発のために活用されることについてどのような思われますか。

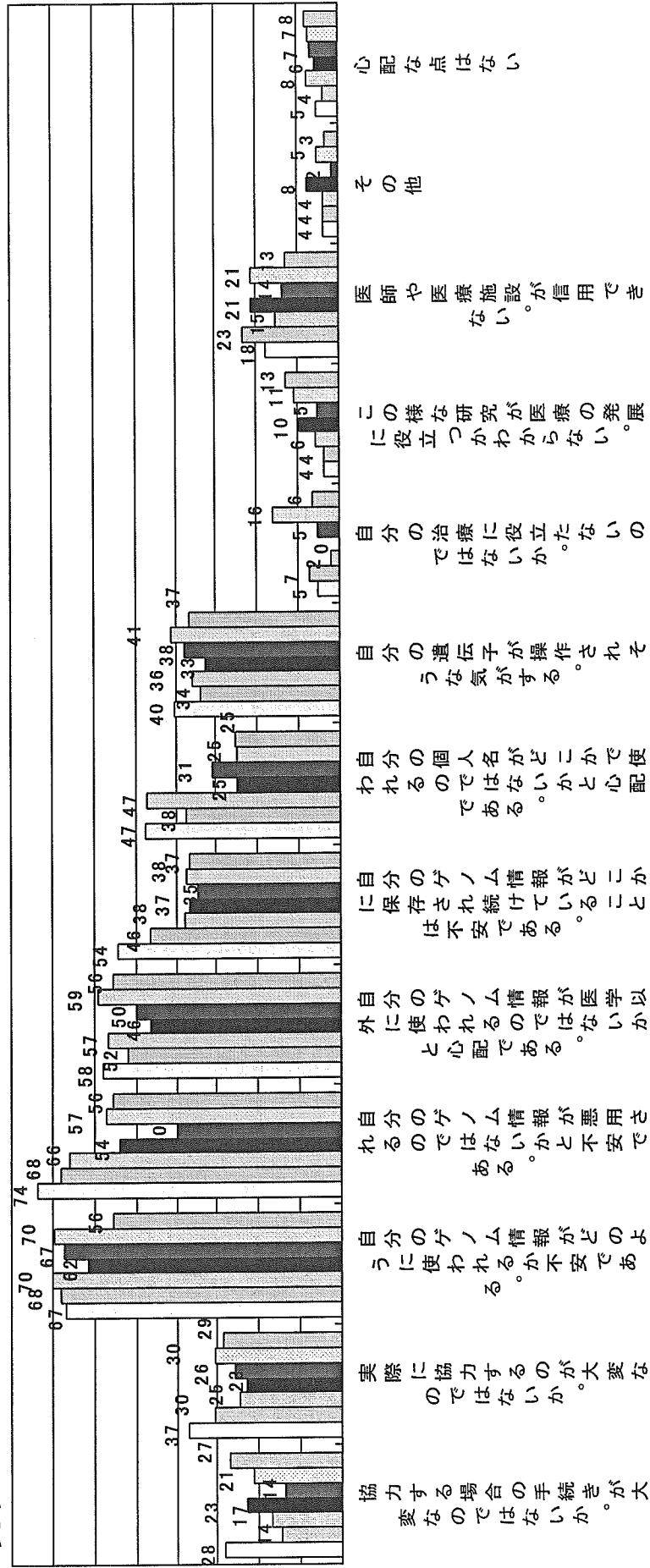




# Q9 研究であなたの「ゲノム情報」が活用される場合、心配な点はありませんか。(複数回答)

—メッセージAを読んで—

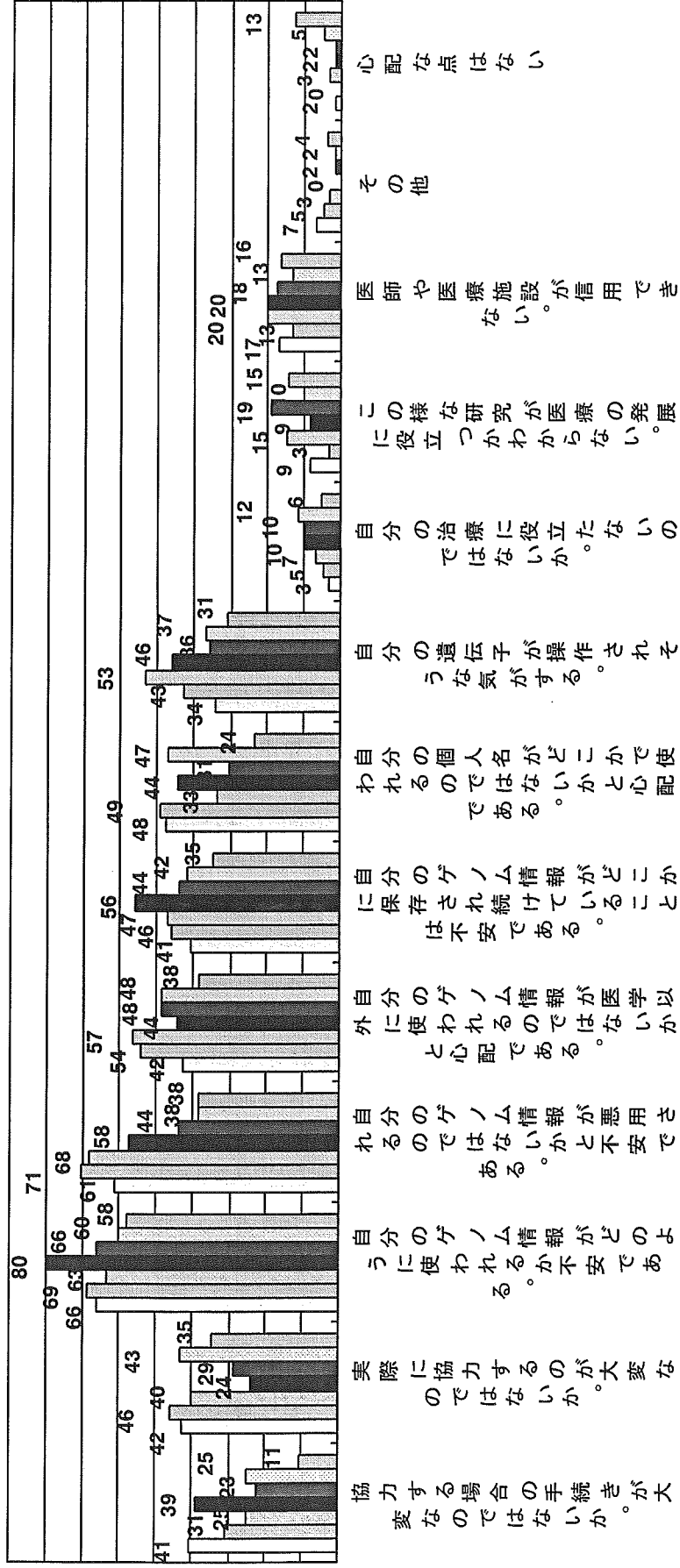
男性



# Q9 研究でああなたの「ゲノム情報」が活用される場合、心配な点はありませんか。(複数回答)

—メッセージAを読んで—

女性



□ 20-29才 (n=59) ■ 30-39才 (n=61) ▨ 40-49才 (n=60) ■ 50-59才 (n=59) ■ 60-69才 (n=62) ■ 65-69才 (n=60) □ 70-79才 (n=55)

## メッセージB

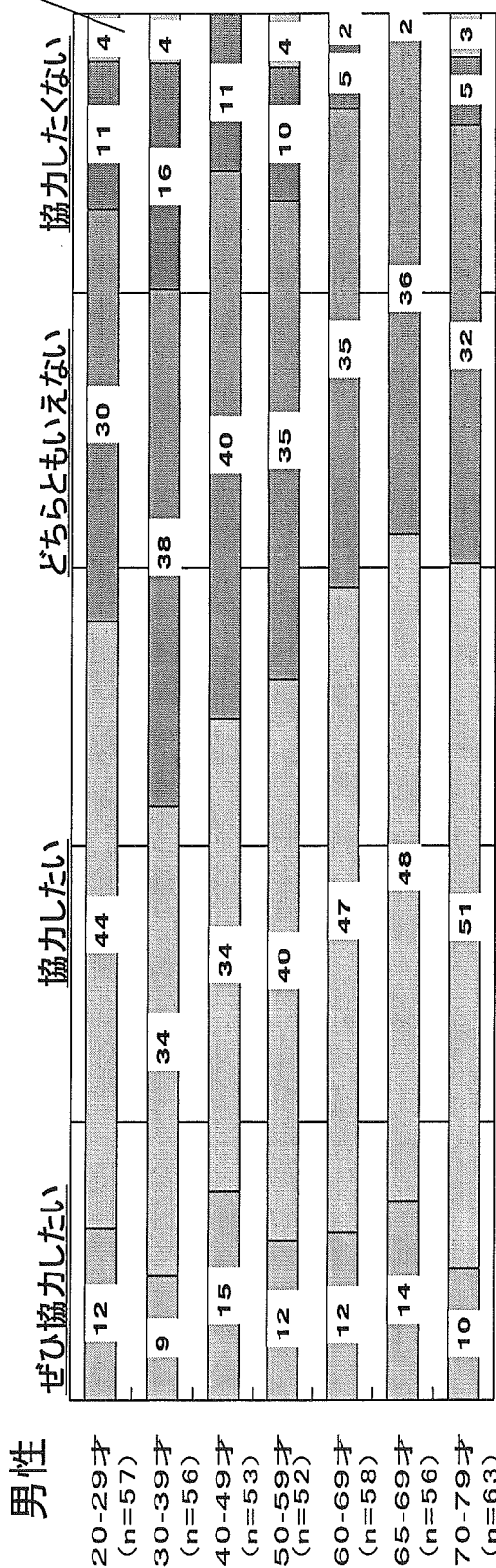
普段服用する機会の多い市販のかぜ薬等でも、個々人によってそれぞれのクスリの効き方に違いがあります。このような個々人のクスリの効き方の違いを、その人が持っているゲノム情報の解析から調べたい研究を「ファーマコゲノミクス」と言います。この研究は患者さん一人一人に合ったクスリを処方できるようにすることを目指しています。病気の原因となるゲノム情報を解析する研究ではなく、クスリの効き方に関連したゲノム情報をしらべていく研究です。

しかし、クスリの効き方の違いにはいろいろな遺伝子が関係しているため、「ファーマコゲノミクス」研究を発展させていくためには、多くの人々のゲノム情報を集めて解析する必要があります。

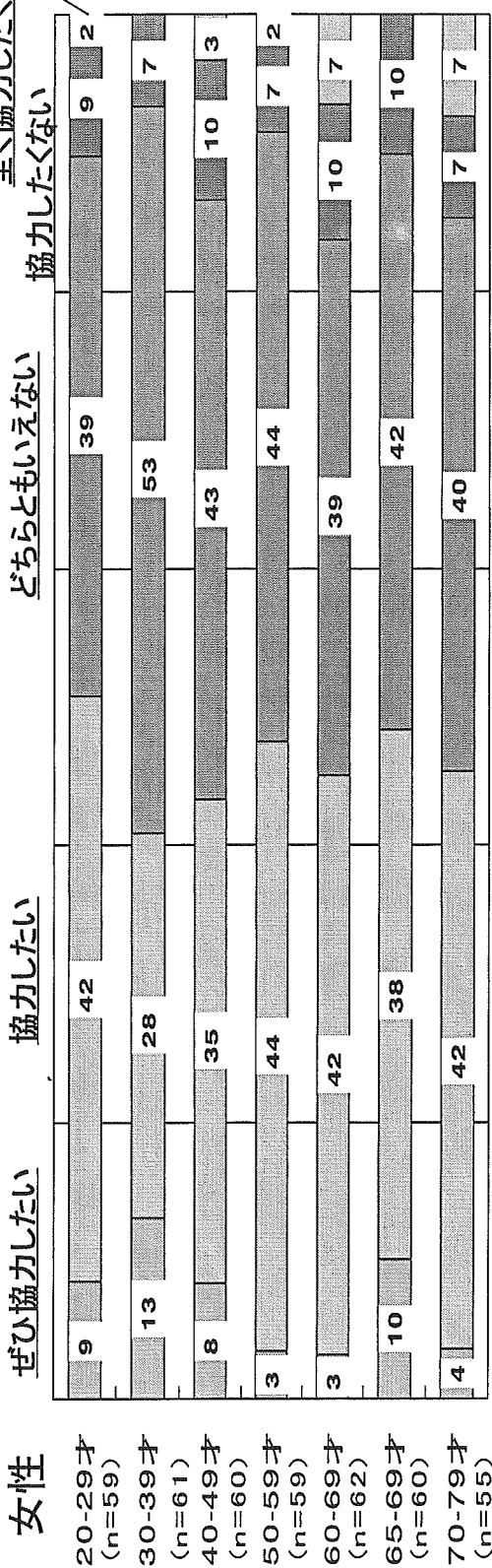
現在、ほとんどの研究は情報を収集している段階で、研究に参加いただいた患者さんに直接的なメリットはありません。しかし、ファーマコゲノミクスの研究が進展すれば、将来同じ病気の患者さんに、より有効で安全なクスリの使い方ができるのではないかと、研究がすすめば研究に参加していただいた患者さんの治療にも役立つ可能性もあると期待されています。

Q10 あなたが現在何らかの病気で薬剤治療をしていると仮定して、上記メッセージBをご理解いただいたうえで、医師より「ファーマコゲノミクス」の研究に参加することをお願いされた場合、あなたは協力されますか。

全く協力したくない

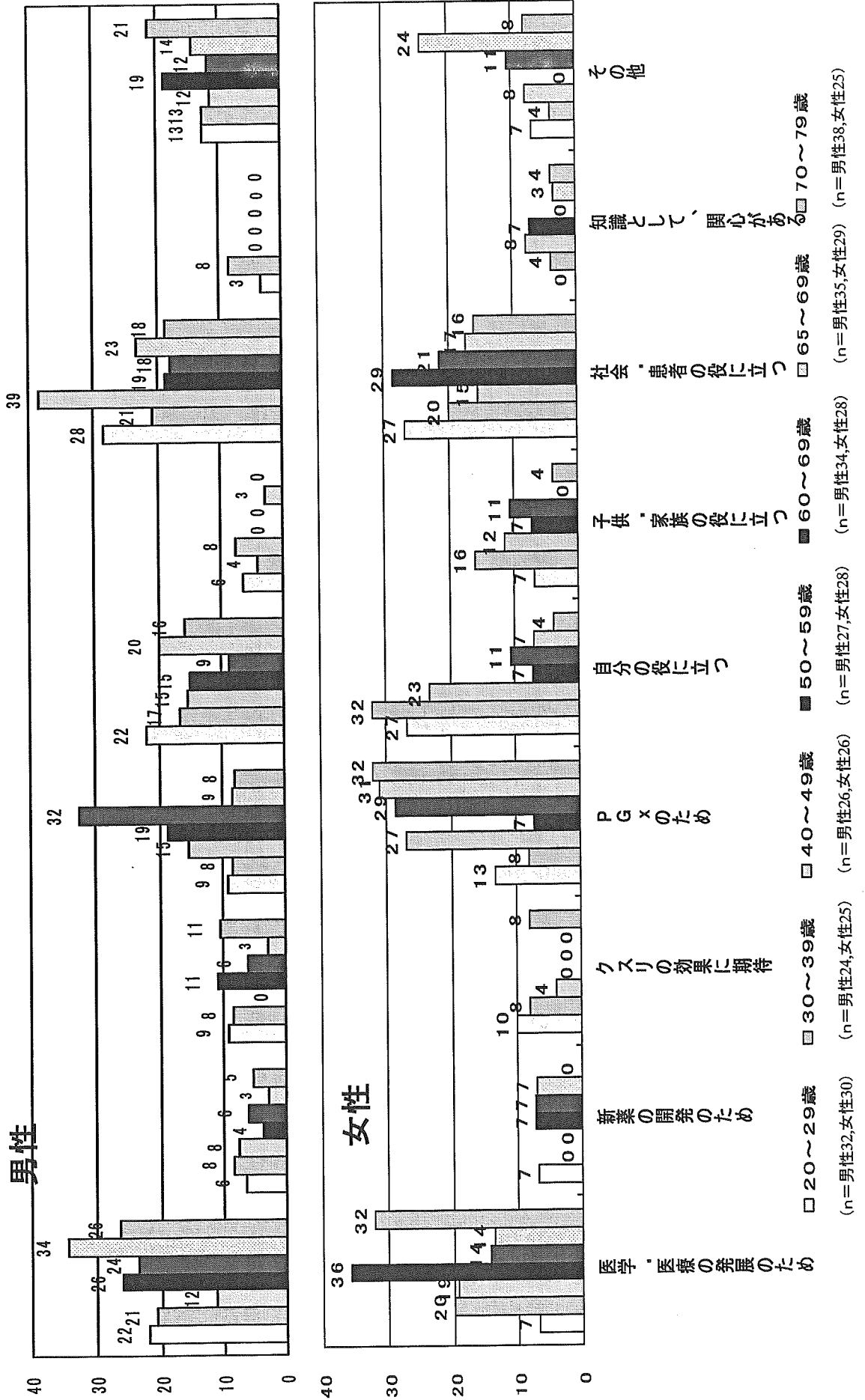


全く協力したくない



# Q11 「ファーマコゲノミクス」の研究への参加意向の理由

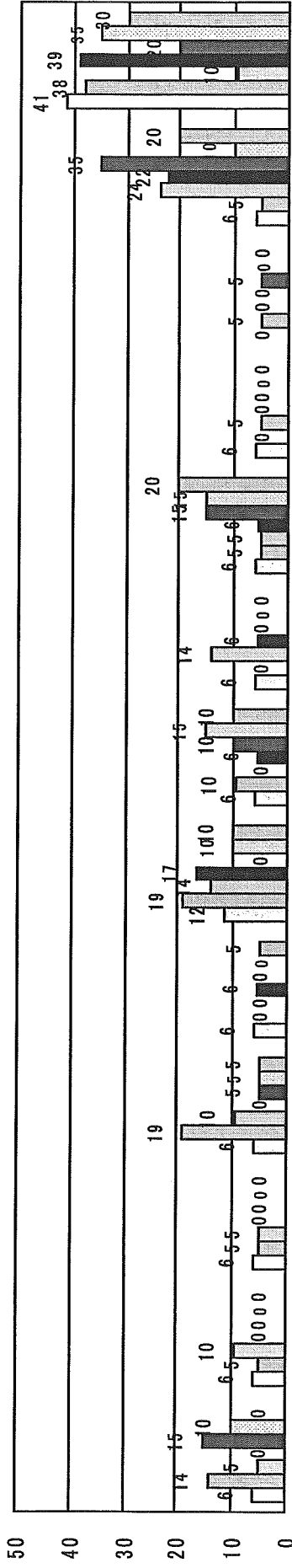
## ①ぜひ協力したい+②協力したい



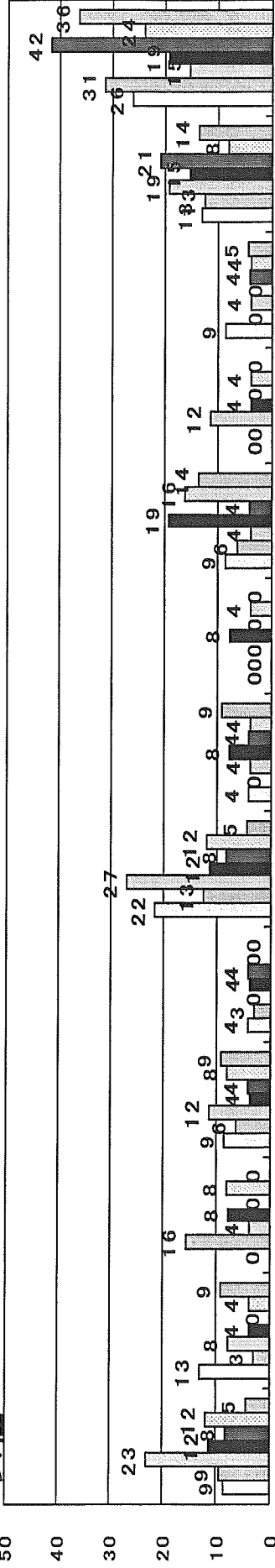
# Q11 「ファーマコゲミクス」の研究への参加意向の理由

## ③どちらともいえない

男性



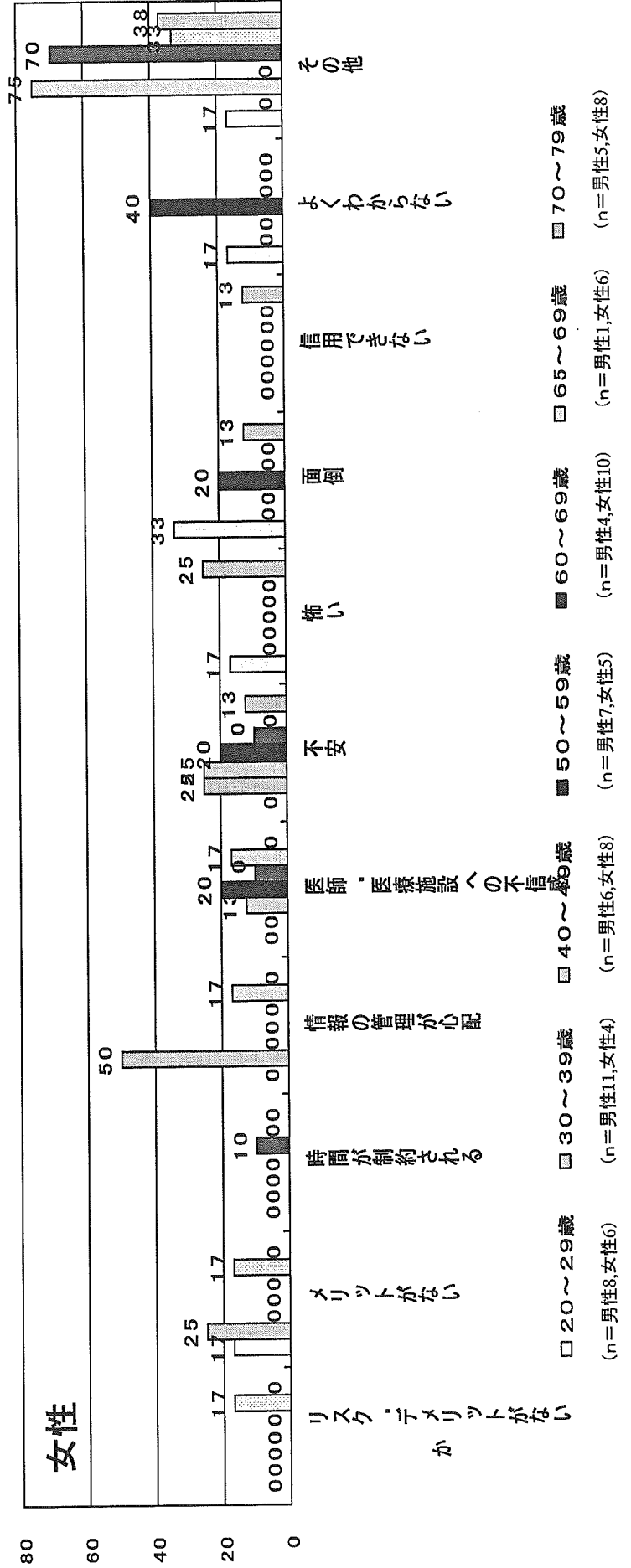
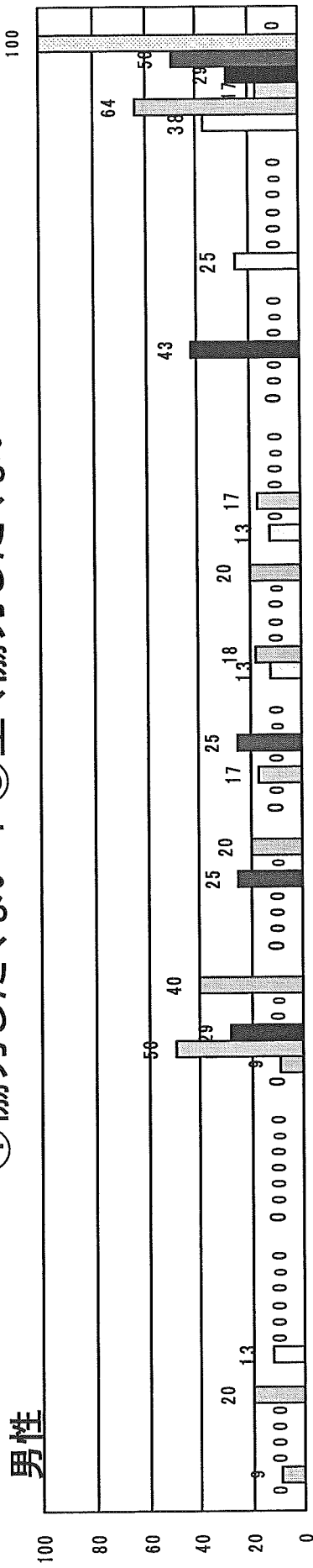
女性



□ 20~29歳 (n=男性17,女性23)    □ 30~39歳 (n=男性21,女性32)    □ 40~49歳 (n=男性21,女性26)    □ 50~59歳 (n=男性18,女性26)    □ 60~69歳 (n=男性20,女性25)    □ 65~69歳 (n=男性20,女性22)    □ 70~79歳 (n=男性20,女性22)

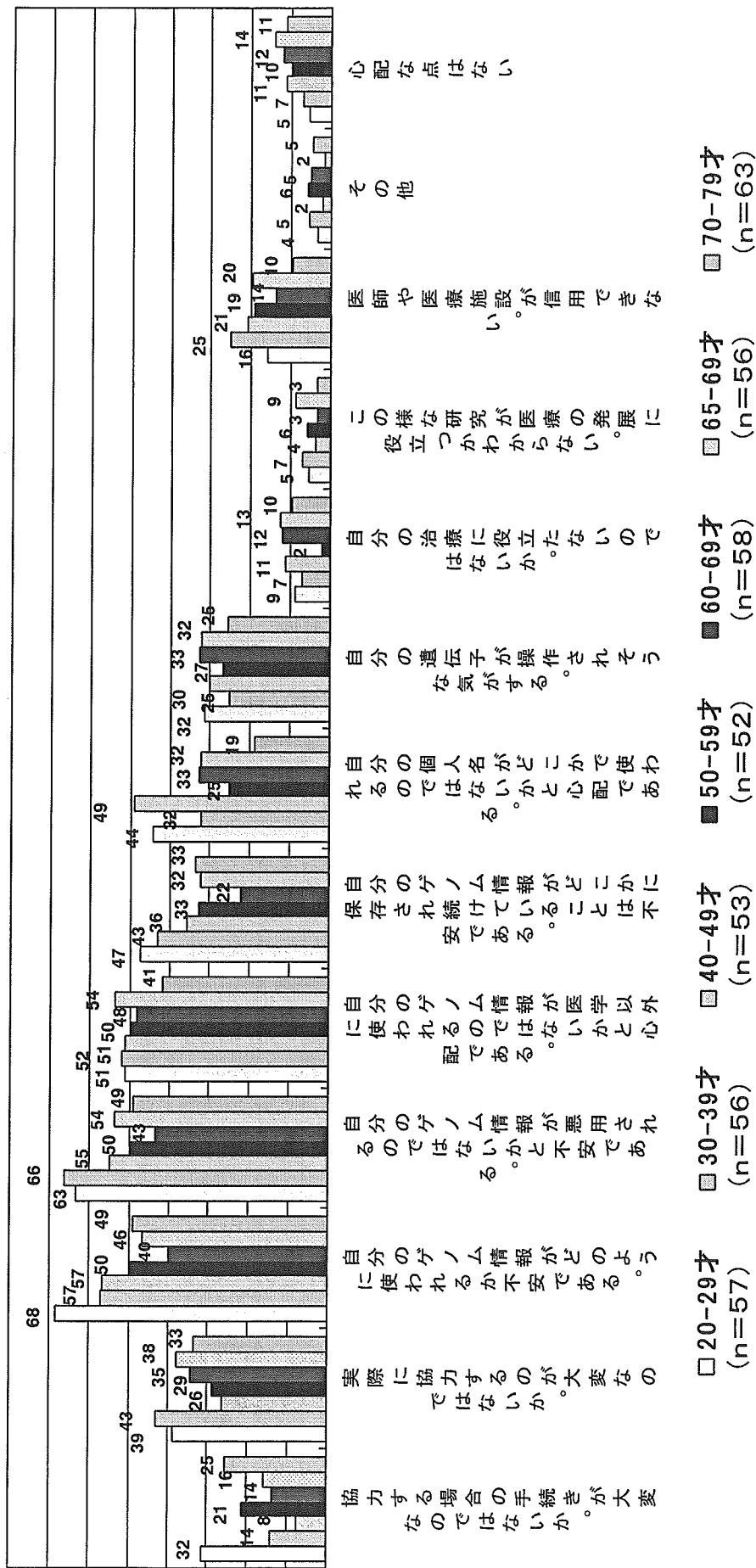
# Q11 「ファーマコゲミクス」の研究への参加意向の理由

## ④協力したくない+⑤全く協力したくない



# Q12 この研究に協力する場合、心配な点は何ですか。(複数回答) ーメッセージBを読んでー

男性

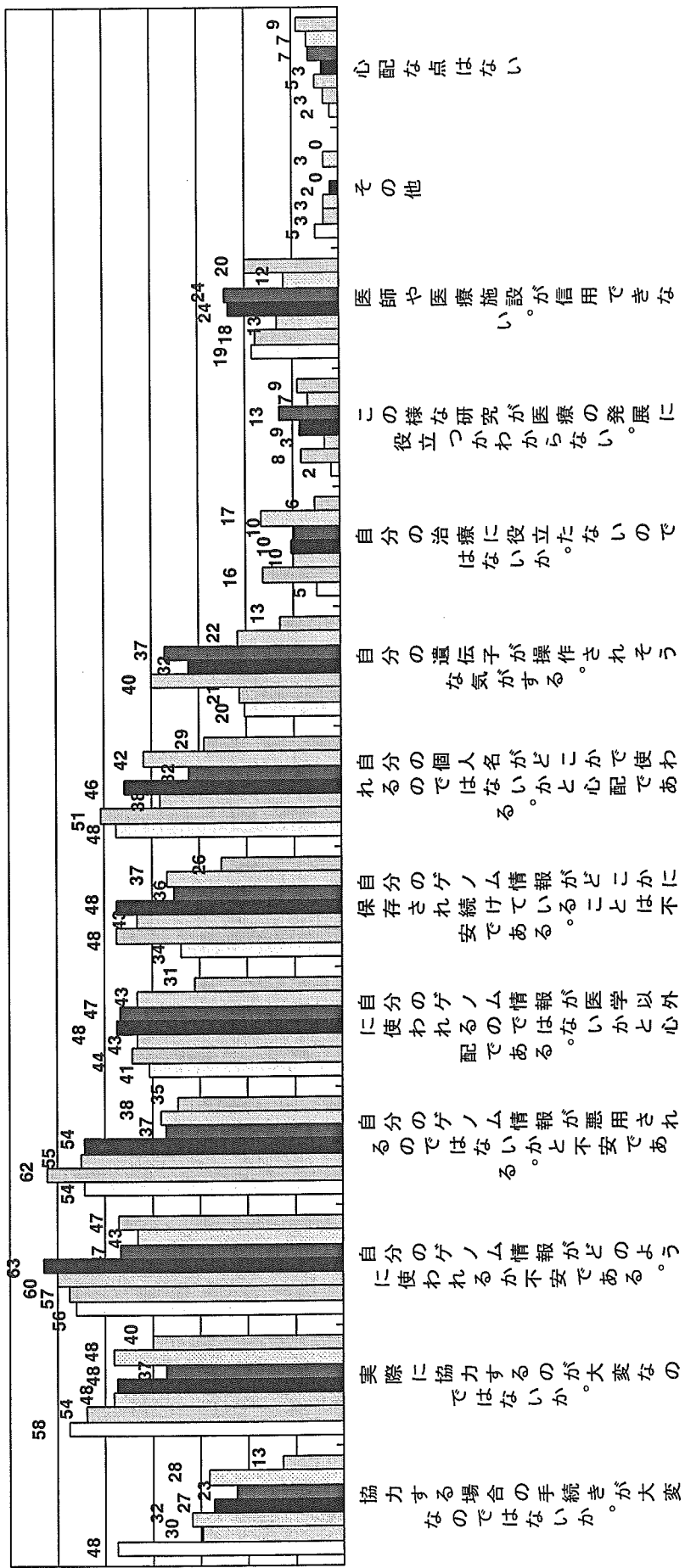




# Q12 この研究に協力する場合、心配な点は何ですか。(複数回答)

## ーメッセージBを読んでー

女性



□ 20-29才 (n=59) ■ 30-39才 (n=61) ▨ 40-49才 (n=60) ▩ 50-59才 (n=59) ■ 60-69才 (n=62) ▨ 65-69才 (n=60) □ 70-79才 (n=55)

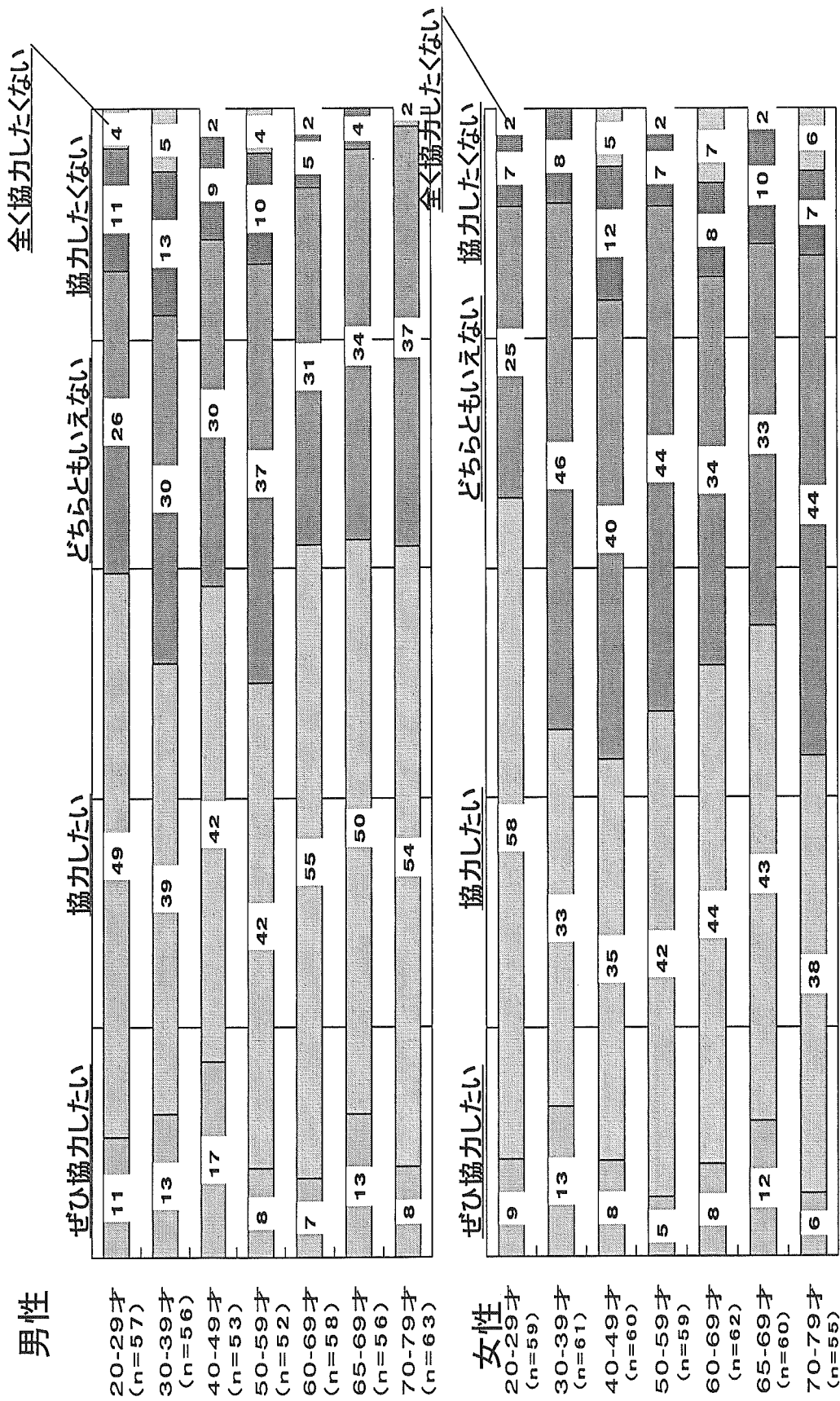
## メッセージC

ファーマコゲノミクスの研究は、開始前に「参加者にとって危険がないか」「プライバシーが侵害されないか」などに関し、研究に関与していない人で構成される倫理審査委員会で審議され、参加者に問題となるような身体的および社会的不利益がないことが確認されて始めてスタートします。

参加をお願いする際には、あなたのゲノム情報を何の目的で使用するかの説明を医師から行います。あなたには、研究に参加することに対する同意書にサインしていただきます。

協力していただく場合には、病院や健康診断で採血する方法と同じ方法で採血した血液(数ml)を提供していただきます。採血で得られた血液は、匿名化(解析する者が誰の血液かわからなくすること)され、専門の解析機関にて「DNA鑑定」と同じような方法で、研究対象となっているゲノム情報を解析します。残った試料は、決められた場所に、一定期間厳重に保管されますが、もし、あなたの希望があれば廃棄されます。

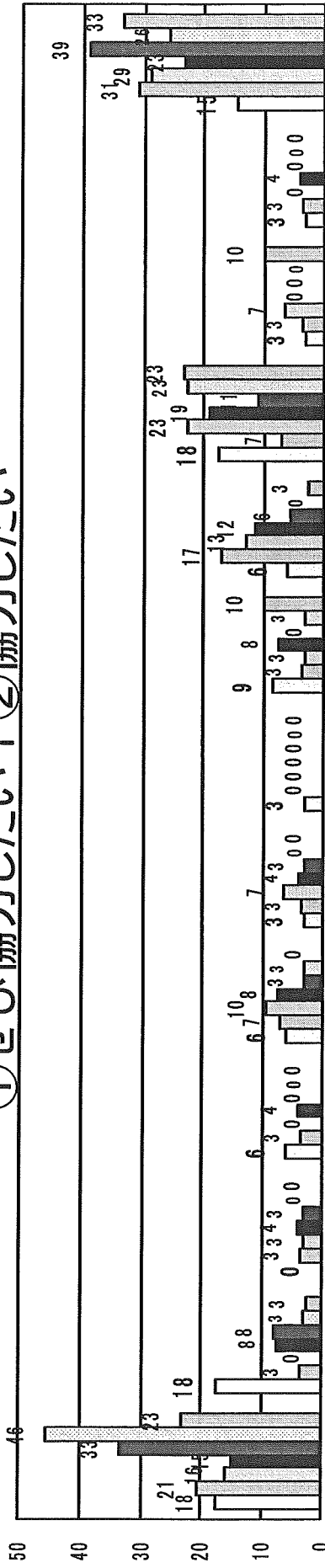
Q13 あなたが現在何らかの病気で薬剤治療をしていると仮定して、上記メッセージCをご理解いただいたうえで、医師より「ファーマコゲノミクス」の研究に参加することを願いたいされた場合、あなたは協力されますか。



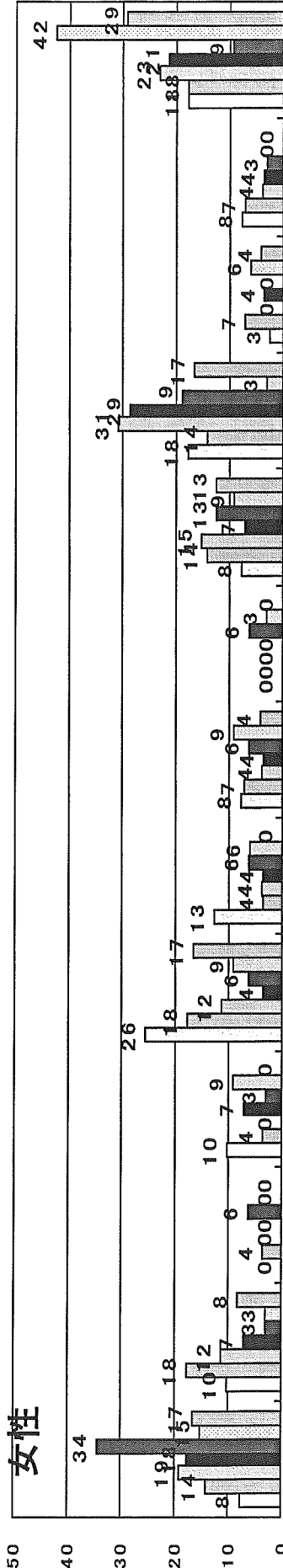
# Q14 「ファーマコゲノミクス」の研究への参加意向の理由

## ①ぜひ協力したい+②協力したい

男性



女性



□ 20~29歳 (n=男性34,女性39)    □ 30~39歳 (n=男性29,女性28)    □ 40~49歳 (n=男性31,女性26)    ■ 50~59歳 (n=男性26,女性28)    ■ 60~69歳 (n=男性36,女性32)    □ 70~79歳 (n=男性39,女性24)